

## 6. 地元合意形成活動

今後、ひばりヶ丘駅北口地区のまちづくりを円滑に進めるためには、センターゾーン周辺の関係権利者を含めて、まちづくりの合意形成を十分図ることが必要である。そのため、今回のひばりヶ丘駅北口地区整備計画を作成する上でも、平成16年度から引きつづき、市民参加の協働のまちづくりを実践する啓発活動として、説明会、まちづくり意向調査、ワークショップ、オープンハウス等の活動を行った。

### ひばりヶ丘駅北口地区整備計画の地元合意形成活動経過（平成17年度）

**ひばりヶ丘駅北口地区のまちづくり説明会**（平成17年10月12日実施）  
ひばりヶ丘駅北口まちづくり基本構想に基づき、骨格となるセンターゾーンのまちづくりについて説明を行った。



**まちづくり意向調査**（平成17年11月11日～11月25日実施）  
センターゾーン周辺の関係権利者にまちづくりに伴う質問やまちの将来像について、無記名のアンケート調査を行った。



**第1回ワークショップ**（平成17年12月7日実施）  
センターゾーンについて、都市計画道路等の構成や、将来のまち並みやルールについて検討を行った。



**第1回オープンハウス**（平成17年12月20、21日実施）  
まちづくり意向調査と第1回ワークショップの結果を踏まえたまちの将来像について、パネルを展示し説明、意見交換を行った。




**第2回ワークショップ**（平成18年1月18日実施）  
センターゾーンについて、都市計画道路等の構成や、将来のまち並みやルールについて検討を行った。



**第2回オープンハウス**（平成18年1月25、26日実施）  
第2回ワークショップの結果を踏まえたまちの将来像について、パネルを展示し説明、意見交換を行った。





**地区懇談会**（平成 18 年 3 月 6 日実施）


関係権利者を対象に、これまでのまちづくりの経緯と今後の進め方についての説明、意見交換を行った。

来年度も地区懇談会を継続して開催し、関係権利者の意向調査等を行う。



**第 3 回オープンハウス**（平成 18 年 3 月 10、13 日実施）

これまでの結果を踏まえたまちの将来像についてパネル展示、CGアニメーションによる説明、意見交換を行った。



**ひばりヶ丘駅北口地区整備計画 作成（平成 18 年 3 月）**

## (1) 住民説明会

### ひばりヶ丘駅北口地区のまちづくり説明会開催記録

#### a. 開催概要

日 時： 平成 17 年 10 月 12 日 (水) 19 時 00 分 ~ 20 時 00 分

場 所： 西東京市立栄小学校体育館

参加者： 134 名

事務局： 西東京市都市整備部都市計画課 7 名、財団法人東京都新都市建設公社 3 名  
(株)アーバンデザインコンサルタント 4 名

#### プログラム

時 間	項 目	内 容
18 時 ~	開場・受付開始	
19 時 00 分	1 開会・挨拶	
19 時 05 分	2 都市整備部長挨拶	スタッフ紹介等
19 時 10 分	3 まちづくりの進め方について 4 権利者意向調査について 5 整備計画作成について 6 西東京都市計画道路 3・4・21 号線ひばりが丘駅北口線の現況測量について	配布資料及び前面スクリーンにより説明を行った。
19 時 30 分	7 質疑応答	質問者 4 名に対して応答
20 時 00 分	8 閉会・挨拶	

#### 記録写真



---

## b . 説明会の内容

- ・まちづくりの進め方・権利者意向調査について

ひばりヶ丘駅北口地区のまちづくりは、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の整備に伴い、ワークショップやオープンハウスを開催し、周辺のまちづくりを検討していく。

また、センターゾーン周辺の関係権利者の方に意向調査を行う。

- ・整備計画作成について

今年度は、ひばりヶ丘駅北口地区は、みなさんのご意向を伺いながら西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線及びその周辺（センターゾーン）を中心に整備計画作成する。

- ・現況測量について

平成17年11月～平成18年3月にかけて現況測量の作業を行う。都市計画道路の予定区域およびその周辺の土地の起伏や建物の形状等を調査する。調査員は身分証明書を携帯している。

### c. 質疑応答の内容

質問内容（質問者：4名）

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線を先行整備し、その他の都市計画道路(西3・4・13号、西3・4・20号)はその後整備を行うのですか？

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の車線数はどのような計画ですか？また、都市計画道路の幅員は、これ以上広がることはありますか？

測量は、各民地の境界を調べるものですか？立会いは必要ないですか？

全体計画の目標期限はどのように見込んでいますか？また、西東京市としてまち全体の望ましい姿は、どのように思われていますか？

応答内容（西東京市）

その他の都市計画道路は、東京都施行となっています。現在東京都に整備要請をしているところです。

車線数は、片側1車線となっています。新座市部分の道路と同様のものになります。また、都市計画道路の幅員はすでに決定されており、これ以上広げることは考えていません。

今回は、「現況測量」になります。立会いのご協力が必要となるのは、平成18年度以降予定している「用地測量」になります。

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線は、平成25年度を整備目標に考えています。市では西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線を中心に、周辺整備（建物の共同化）をあわせて誘導してまいりたいと思っています。大規模な再開発事業等は考えていません。

## (2) ワークショップ

### 第1回ワークショップ開催記録

#### a. 開催概要

日 時： 平成17年12月7日(水) 18時30分～20時30分

場 所： ひばりが丘福祉会館(第1会議室)

参加者： 19名

事務局： 西東京市都市整備部都市計画課 5名、財団法人東京都新都市建設公社 2名  
株式会社アーバンデザインコンサルタント 5名

#### プログラム

時 間	項 目	内 容
18時～	受付開始	
18時30分	1 開会・挨拶	
18時35分	2 構想の説明(センターゾーンについて)	まちづくり基本構想について復習をした。
18時45分	3 意見交換 ・ 駅、道路および周辺の利用方法 ・ (利用者の) 使い勝手とは? など課題や将来の提案を意見交換	グループに別れて、意見交換を行い、課題の抽出などを行った。
19時30分	4 実際に作業をしてみよう! ・ カードをもとに作業 駅前広場、道路、その他周辺のイメージを具体化	事例写真を参考にし、模型等を使いながら将来のまちを検討した。
20時10分	5 発 表	様々なご意見を伺い、今後の進め方についても話し合った。
20時30分	6 閉会・挨拶	

#### 記録写真



## b. 開催結果

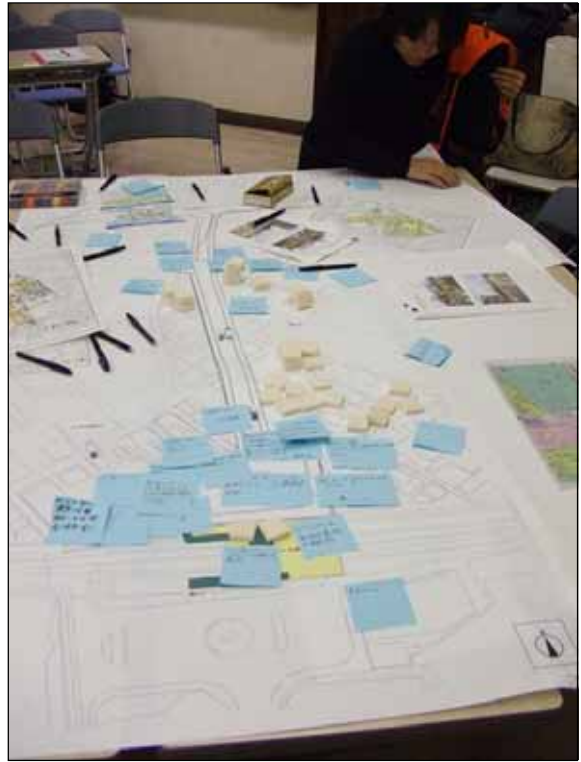
第1回WSで検討された主な意見(カードに記入された意見など)

<b>駅舎・駅前広場について</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 駅のバリアフリー化</li><li>・ 駅前広場の緑化</li><li>・ 駅前の歩道にアーケードの設置</li><li>・ 駅前広場の地下に駐輪場</li><li>・ 北口と南口の駅前広場をつなぐ地下道路</li><li>・ ロータリーは保谷駅北口より大きくして欲しい。</li><li>・ 駐輪場を多くして欲しい。</li><li>・ 送迎用の一時停車スペースを作って欲しい。</li><li>・ ロータリーのモニュメント等、クリスマスにはライトアップして欲しい。</li></ul>

<b>都市計画道路等について</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 歩道は豊かな緑化空間</li><li>・ 都市計画道路と交差する道路を、交差点直前で無理に曲げると事故のもと</li><li>・ 横断歩道などで人の流れが分断されないように配慮が必要</li><li>・ 都市計画道路は、新座市の道路のイメージがよい。</li><li>・ 車道を広くしてパーキングにして欲しい。</li></ul>

<b>周辺・その他について</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 都市計画道路沿道は、4,5階建ての建物が適当</li><li>・ 駅前広場周辺は、高い建物を許容してもよい。</li><li>・ 高い建物の後ろの住宅地にも配慮が必要</li><li>・ 共同ビル化で街なみを向上</li><li>・ 車椅子でも買い物できるまち</li><li>・ 傘をささないで歩けるまち</li><li>・ 関係権利者の意向等をきちんと聞いて欲しい。</li></ul>

## 検討結果





### c . 意見のまとめ

行政、コンサルタントを交えた3グループ(来場順にグループ振り分け)で検討を行い、センターゾーン周辺の地図を基に、模型やカードを使いながら様々な議論を行った。その中で、ひばりヶ丘駅北口地区の将来像や、今後の関係権利者に対する対応等についての要望が出された。

意見交換の概要を以下にまとめる。

#### 駅前広場について

- ・ 駅舎や駅前広場などの交通結節点としての機能確保や、駅周辺の利用者のために駐輪場やアーケード、デッキ等の整備を行い、利便性を向上させる必要がある。また、駅前広場にモニュメントを設置し、まちの顔としたい。

#### 都市計画道路等について

- ・ 都市計画道路の整備による東西の人の流れの分断や、接道する道路については配慮が必要である。整備後は緑化を行い、豊かな歩行空間にしたい。

#### 周辺・その他について

- ・ 後背地にも配慮が必要だが、街並みの整備のために共同化等を行いながら、駅前広場周辺は高い建物を、都市計画道路沿道は中層の建物を許容してもよい。
- ・ まちづくりを進めるにあたり、関係権利者の意向等に配慮していくことが必要。

## 第2回ワークショップ開催記録

### a. 開催概要

日 時： 平成18年1月18日(水) 18時30分～20時30分

場 所： 西東京市スポーツセンター会議室

参加者： 10名

事務局： 西東京市都市整備部都市計画課 4名、財団法人東京都新都市建設公社 2名  
株アーバンデザインコンサルタント 4名

### プログラム

時 間	プログラム	内 容
18時～	受付開始	
18時30分	1 開会・挨拶	
18時35分	2 ガイダンス 及び質疑応答	都市計画道路の整備について、今回ワークショップの流れ及び質疑応答
19時30分	休憩	
19時40分	3 フリーディスカッション (意見交換)	グループ毎(2班)に別れて、意見交換を行った。
20時30分	4 閉会・挨拶	

### 記録写真



## b. 開催結果

### 第2回WSの意見集（フリーディスカッションで出された意見など）

- ・都市計画道路の整備により恩恵を受けるものと受けないものが出てきてしまう。
- ・痛みのある人とない人がいるのでなかなか難しい。
- ・都市計画道路の整備に関しては反対はしない。
- ・都市計画道路の整備については、30年以上も前からの計画なので覚悟はできている。
- ・都市計画道路の変更は可能か？（現在の踏み切りへ近づくルートへの変更等）
- ・都市計画道路への接道の仕方が問題である。
- ・道路の接道の問題によっては、多くの人に参加してもらわないといけない。
- ・残地の土地利用はどのように考えているのか。
- ・都市計画道路内にお墓があるがどうするのか。
- ・広域ではなくまずは地権者から。
- ・地権者に対して、具体的な提案をしたらよいのではないか。（代替地の提案など）
- ・都市計画道路にかかっている地権者のみを呼んで説明を行って欲しい。
- ・街並みなどと言って外堀から埋めていくような方法では、地権者の反発を招くのではないか。
- ・商売をやっている人は大変な問題。
- ・商業者にとって短期間で2回の引越しはつらい。仮店舗ビルをつくるなど、商業者が戻ってこられる仕組みをつくってはどうか。
- ・商業の人への補償はどうするのか？
- ・地権者や店子には補償費に過大な期待している人もいる。現実を知ってもらう必要がある。
- ・共同化されたイメージ図（案）が出ているのが、既に決まったことのように見えてしまうので、今後は配慮してもらいたい。
- ・WS（第2回）の参加者人数が減っているのが残念だ。
- ・ロータリーは小さいのではないか。
- ・エスカレーター化はメリットである。
- ・踏切と急な階段が問題
- ・高齢者が多く、交通流入を制限するのは重要
- ・東久留米駅前は区画整理で整備を行っている。

### c. 意見のまとめ

行政、コンサルタントを交えた2グループ(来場順にグループ振り分け)ごとの意見交換会ではあったが、概ね意見の傾向は近いものとなった。

そこで、一般的な疑問や意見に対して以下に回答をまとめ、第2回オープンハウスで説明を行った。

なぜ西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線が整備されると、街区が不整形な土地になるのですか？

ひばりヶ丘駅北口地区における既存の街区は、南北方向に形成されています。西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線は、線路に対して垂直に接続するように計画されているので、既存の街区を斜めに横切る形になるためです。

なぜ西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線が整備されると、残地が生じるのですか？

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線が整備されると、不整形な土地や比較的小規模な土地が発生することが予想されます。

そのような場合、その土地の有効利用が難しくなるため、残地が生じるケースがあります。

残地はいけないものですか？

効率よく活用できないため、その土地だけ空地等になり、まちの景観を損ねる場合があります。

まちの将来イメージとは何ですか？

将来の目標をわかりやすくするために、将来の街並みをイメージしたものです。建物の規模などは決まっているものではありません。

まちの将来イメージの内容は、決定事項なのですか？

決定事項ではありません。意向調査等を参考として「たたき台」として提示させていただいたもので、今後皆様のご意見等を参考にしながら修正を加えていく予定です。

まちの将来イメージは、なぜ必要なのですか？

まち全体が取り組むべき課題をわかりやすく認識していただき、将来の街並みやルールを検討するために目標を定めた『まちの将来イメージ』が必要と考えています。

将来イメージは、ワークショップ等を通して、今後も皆様の意向を反映させていく予定です。

建物の共同化はしなければいけないのですか？

「しなければならぬ」というものではありません。建物の共同化は、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の整備にともない、残地などを単独で利用できない場合に、周辺の土地と一体で土地利用を図るための手法として提示しているものです。その他にも、一体で土地利用することにより、建物の効率がよくなったり、土地の利用価値が高まったりする場合などに建物を共同化することが考えられます。

まちのルールは必要なのですか？

まちの将来の目標を実現するためには、建物の新築や建替えをする際に一定のルールが必要になります。あらかじめ約束事を決めておくことで、現在の課題を徐々に解消し、今後起こりうる問題を未然に防いだりすることができます。皆さんの意向や同意を前提にして進められていくものです。

個別に建替えをしてはいけないのですか？

「いけない」ということではありません。

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の整備にともない、有効に土地が利用できる場合は、単独で建替えることができます。ただし、まちの将来像、ルールに沿ったものであることが望まれます。

街区が斜めだといけないのですか？

土地の有効利用が行いにくく、効率のよい建物が建たない可能性があります。

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線に接道する道路は直角に交差しなければならないのですか？

一般的に道路が交差する場合、安全性の面から交差点部の見通し、車両の制動等を配慮し、直角またはそれに近い形で交わることが望ましいと考えられています。交通規制上(例えば右折禁止など)の対策をすることも考えられます。

まちづくりに対して西東京市は何をしてくれるのですか？

ワークショップやオープンハウス等の啓発活動を通し、まちづくりを進めるための支援や調整を行っています。しかし、まちづくりは市だけで行うものではありませんので、住民の皆さんや事業者の皆さんが、それぞれの役割を担う、「協働によるまちづくり」を考えています。

ワークショップ・オープンハウスの目的はなんですか？

まちづくりを実現するための意見交換の場として考えています。まちづくりに対する意識を育成し、まちへの愛着が高まることを期待しています。この場に出された意見がすべて結果に反映されるものではありませんが、住民と行政がひばりが丘駅北口地区の将来について直接向き合える有効な機会であると考えています。

私たち住民は何をしたら良いのですか？

一つでも多くのご意見・ご意向をお聞かせ下さい。反対意見、賛成意見のすべてが今後のひばりヶ丘駅北口地区のまちづくりに繋がることとなります。

○今後のスケジュールはどうなっているのですか？

今年度、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の現況測量調査と、センターゾーンの整備計画作成を行い、来年度は、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の用地測量調査を行う予定です。

また、今年度実施しているワークショップ、オープンハウスなどを踏まえて、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線沿道のまちづくりを進めるために、引き続き関係権利者の皆さんとの意見交換を継続したいと考えています。

○今年度作成予定である地区整備計画はどのような内容ですか？

皆さんのご意見をいただきながら、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線や駅前広場の施設内容、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線と交差する現道の接続方法、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線沿道の街並み誘導策等を定めたいと考えています。

○現況測量と用地測量は何が違うのでしょうか？

現況測量は、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の線を確定するために周辺の地形、地物を測量します。基本的に測量に立ち会う必要はありません。一方、用地測量は、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の線に対して、皆さんの土地がどのような位置にあるのかを測量します。従って、測量に立ち会っていただく必要があります。また西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の線がかかる皆さんの土地の周囲すべてを測量しますので、お隣の方の立会いも必要になります。

○ひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化も一緒にやるのですか？

過去行ったアンケート調査等でも、駅北口のバリアフリー化は、地域の課題の上位に挙がっており、皆さんの要望も非常に強いものと認識しております。この北口のまちづくりの進捗にあわせて、積極的にひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化を図りたいと考えています。

○西東京都市計画道路3・4・13号、3・4・20号の状況はどうなっているのですか？

東京都が整備する予定の都市計画道路です。現在、東京都に対し、整備の要請を行っているところです。東京都では、今年度、多摩地域の都市計画道路の整備計画の見直しを行っていますが、平成18年度から向こう10年間に優先的に整備する計画に、この2路線を位置付けてもらうよう要望しています。

### (3) オープンハウス

#### 第1回オープンハウス開催記録

##### a. 開催概要

日 時： 平成17年12月20日(火) 21日(水) 18時30分~20時30分

場 所： ひばりが丘図書館(講座室)

来場者： 12名

アンケート回答数： 11名

##### 記録写真

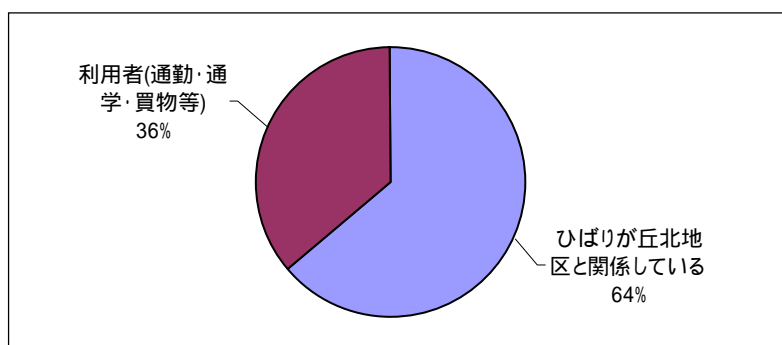


##### b. アンケート結果

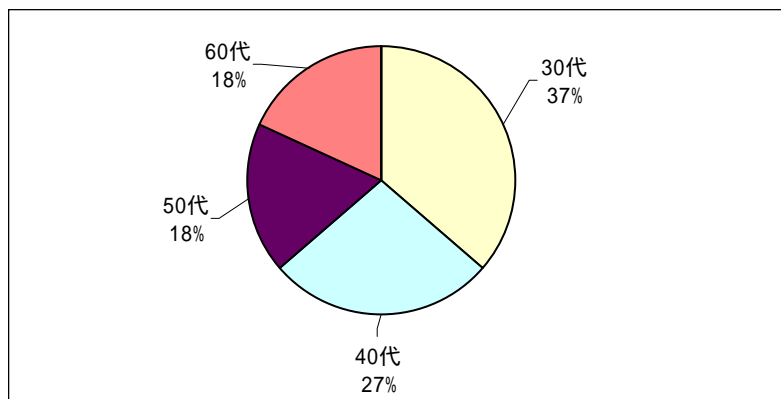
オープンハウスの中でパネルや模型で説明を行い、将来イメージ(駅前広場、都市計画道路沿道)についてはおおむね賛同を得られた。また、駅前広場については歩行者優先のものを望んでいる声が多かった。

#### 1. 来場者のプロフィール

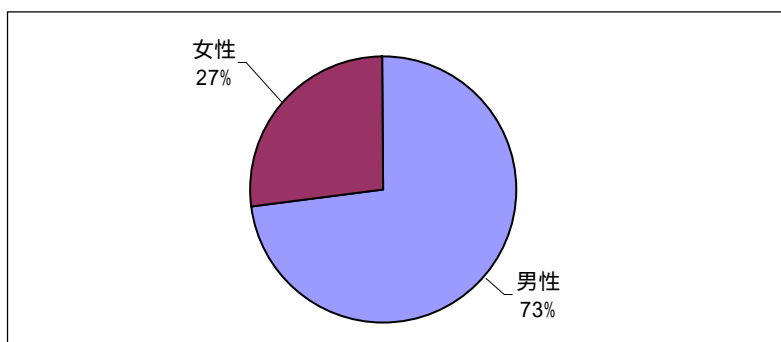
##### 1-1. 北口地区のご関係は?



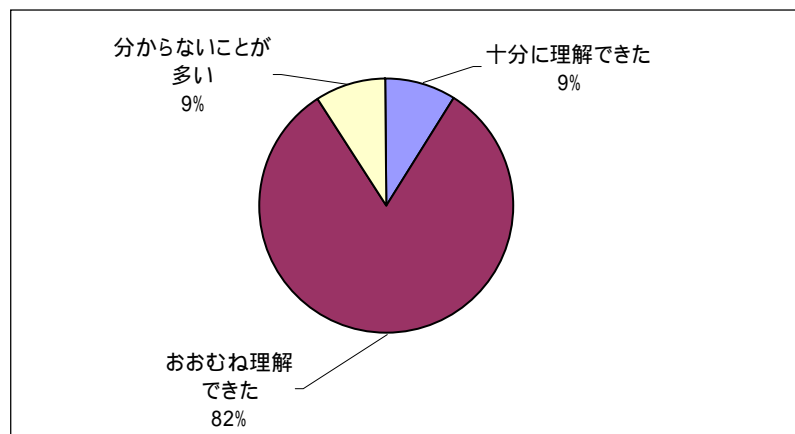
### 1-2. 年齢



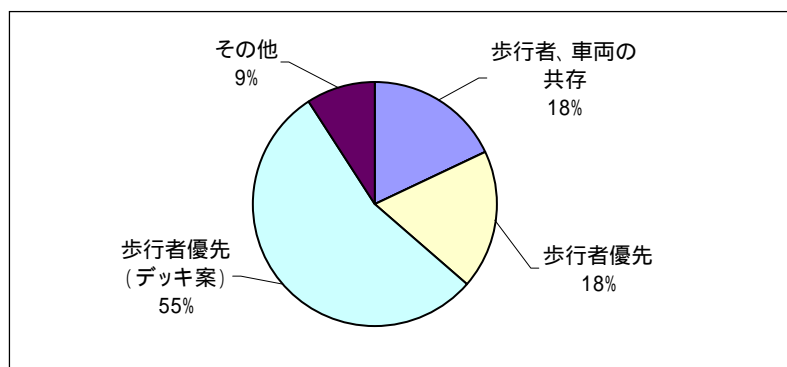
### 1-3. 性別



### 2. まちの将来イメージはおわかりになりましたか？



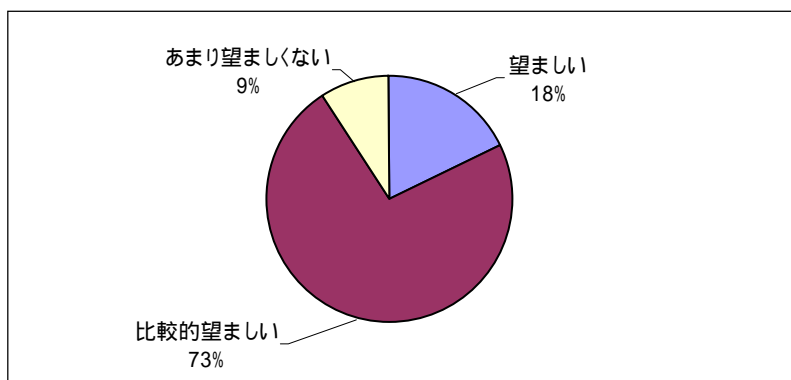
### 3. 駅前広場のイメージについてはどの様に思われましたか？



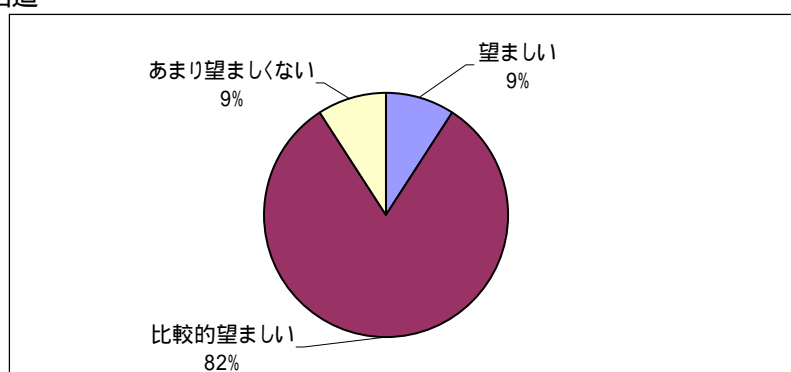


#### 4. まちの将来イメージ（規模、高さなど）についてどの様に思われましたか？

##### ・駅前広場周辺



##### ・都市計画道路沿道



#### 5. 自由記述（まちの将来イメージについてのご提案、感想等）

- ・都市計画道路と南口をつなぐ地下道（車・自転車）と歩行者の通路をもっと考えてみてはどうか。踏切は車にとっても歩行者、自転車にとってもとても危険です。又、パルコと交番側との横断歩道もいつも突進してくる車、自転車に恐い思いをしています。
- ・踏切問題がこのままだと車の流れがどうなるか心配です。自転車利用者が多いと思いますが、そのことがよく分かりませんでした。
- ・バリアフリーを優先して下さい。
- ・駅前広場が狭いように見える。但し、実現優先だと思うのでこれ以上上げるのが困難ということであれば、やむを得ないとも思う。

## 第2回オープンハウス開催記録

### a. 開催概要

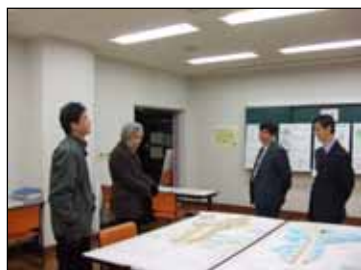
日時：平成18年1月25日(水) 26日(木) 18時30分~20時30分

場所：ひばりが丘図書館(講座室)

来場者：13名

アンケート回答数：7名

### 記録写真

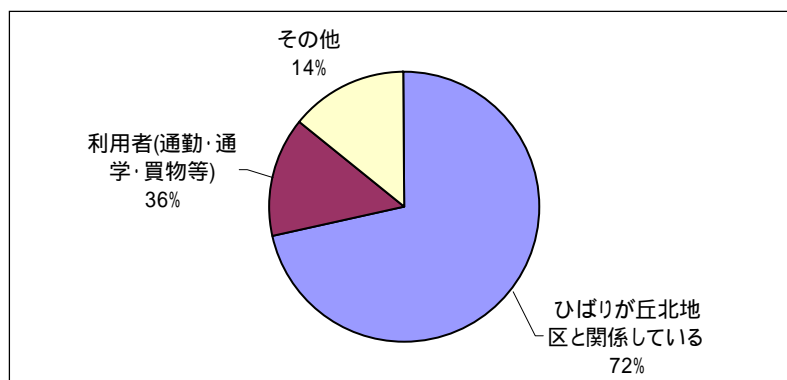


### b. アンケート結果

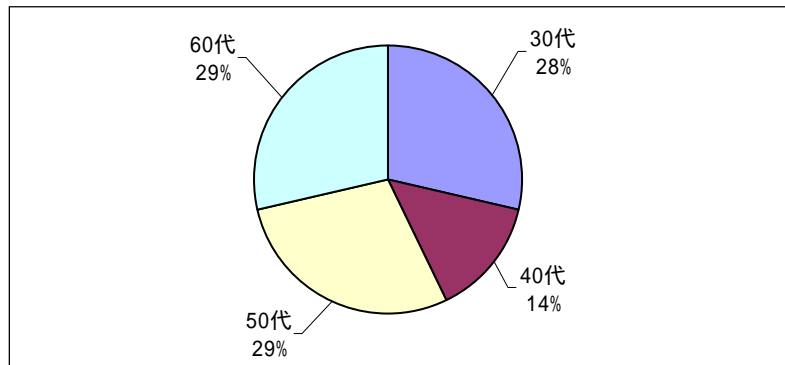
オープンハウスの中でパネルや模型で説明を行い、将来イメージ(駅前広場)についてはおおむね賛同を得られた。また、駅前広場については歩車共存のものを望んでいる声が半数以上であった。

#### 1. 来場者のプロフィール

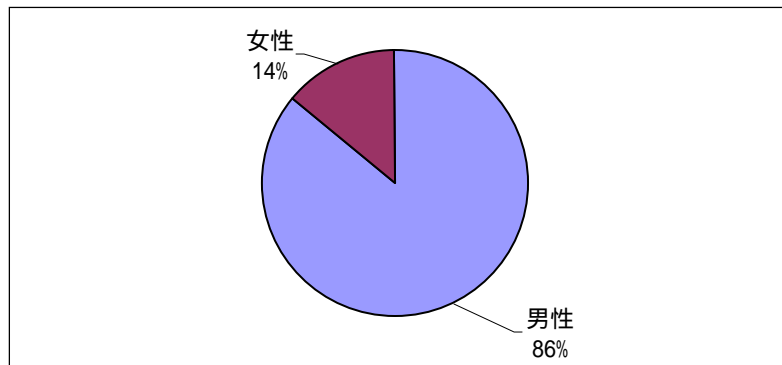
##### 1-1. 北口地区のご関係は？



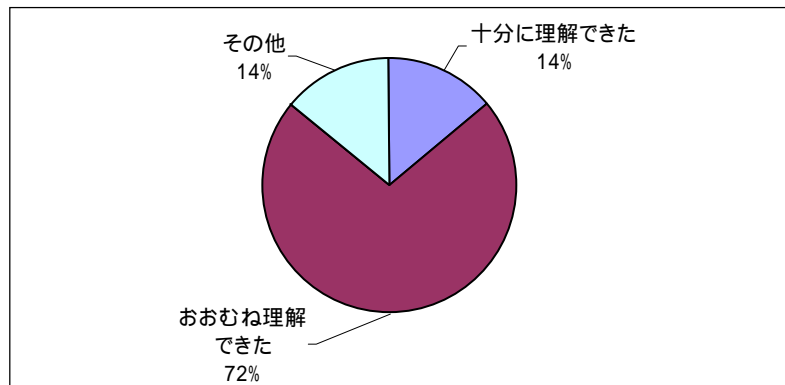
### 1-2. 年齢



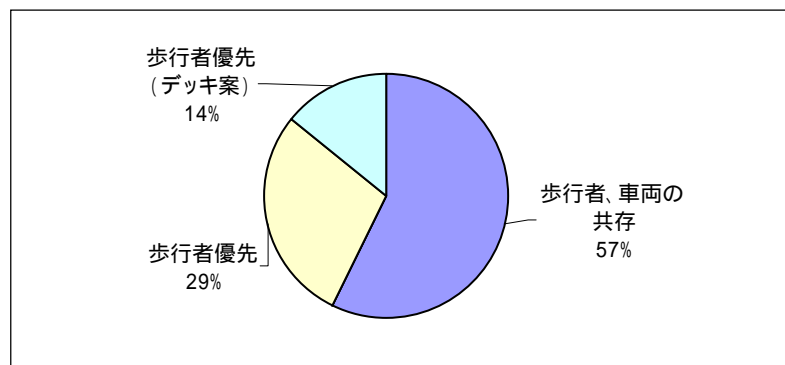
### 1-3. 性別



### 2. まちの将来イメージはおわかりになりましたか？

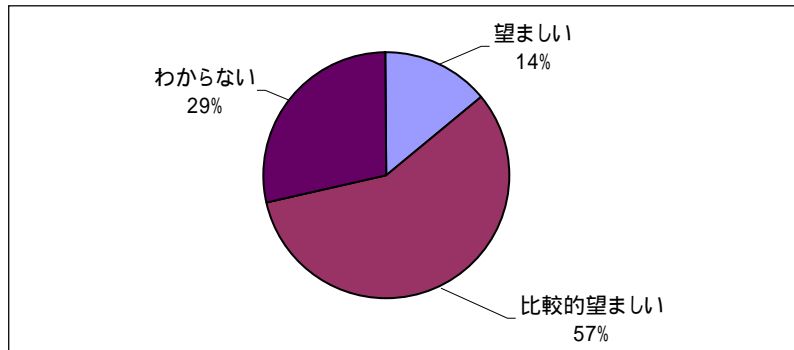


### 3. 駅前広場のイメージについてはどの様に思われましたか？

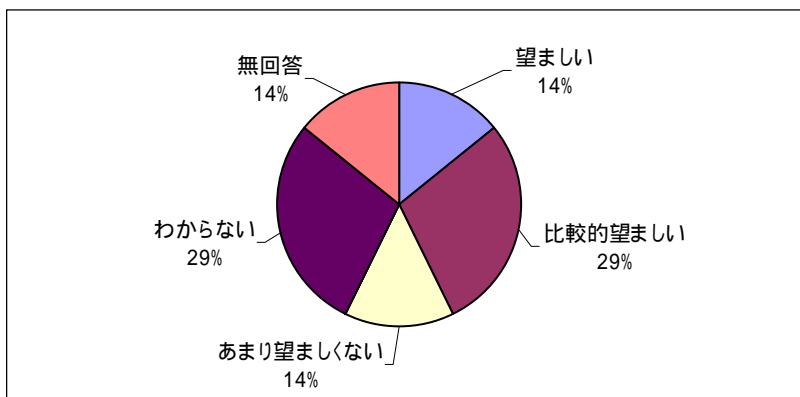


#### 4. まちの将来イメージ（規模、高さなど）についてどの様に思われましたか？

##### ・駅前広場周辺



##### ・都市計画道路沿道



#### 5. 自由記述（まちの将来イメージについてのご提案、感想等）

- ・ひばりが丘商店街として、時代的に個性ある街づくりに発展してほしいです。
- ・建物は建ってしまうと、壊せないなので、最初からオープンな公園など共有のスペースを広くとってほしい。これは将来的に必ず良い結果になる。高層ビルが一棟あるのもありかな。全体的には5階くらいまでの高さがいいと思う。
- ・既存道路との接続、交通の流れを考えてほしい。新座市と一体のまちづくり、ひばりヶ丘駅北口のまちおこしである。沿道のまちづくり（土地の交換等をするために、住民の意見収集をしては？）をきちんとすべき。

### 第3回オープンハウス開催記録

#### a. 開催概要

日時：平成18年3月10日（金）13日（月）18時30分～20時30分

場所：ひばりが丘図書館（講座室）

来場者：27名

アンケート回答数：17名

#### 記録写真

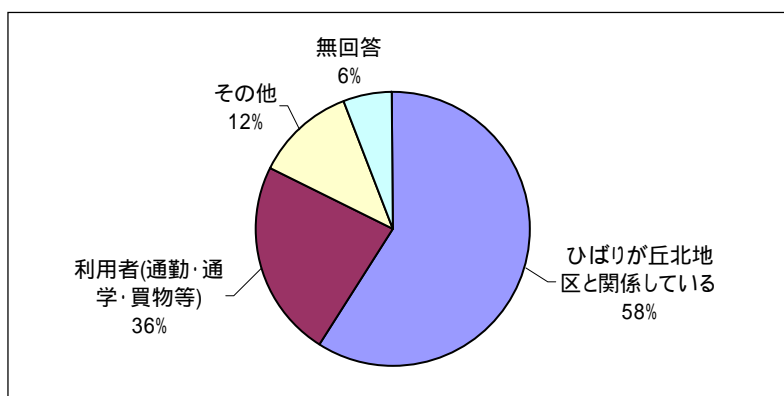


#### b. アンケート結果

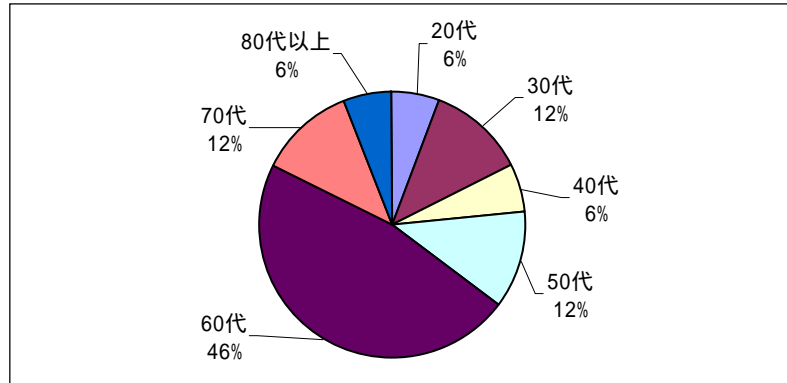
オープンハウスの中でパネルやCGアニメーションで説明を行い、将来イメージ（駅前広場、都市計画道路沿道）についてはおおむね賛同を得られた。また、駅前広場については歩行者優先のものを望んでいる声が多かった。

#### 1. 来場者のプロフィール

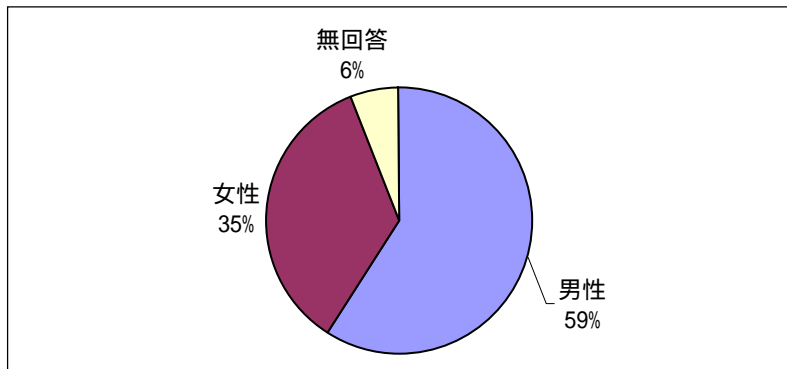
##### 1-1. 北口地区のご関係は？



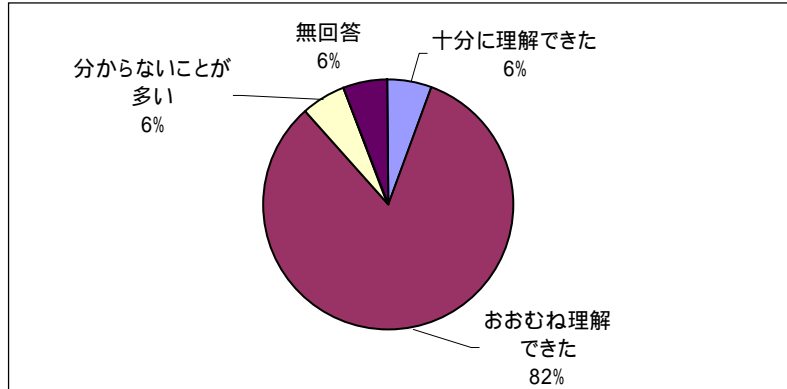
1-2. 年齢



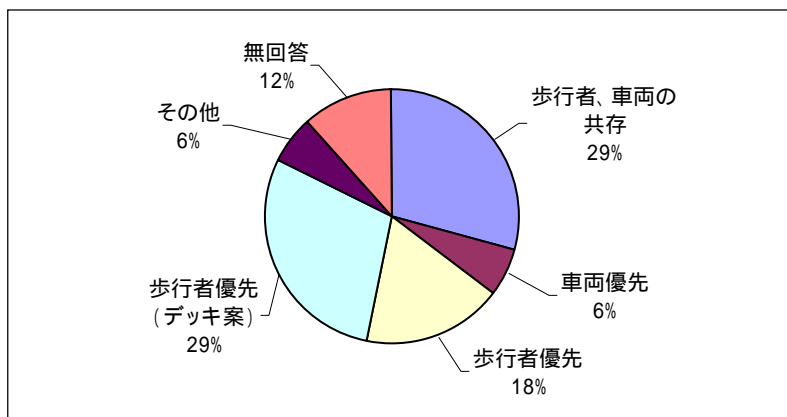
1-3. 性別



2. まちの将来イメージはおわかりになりましたか？

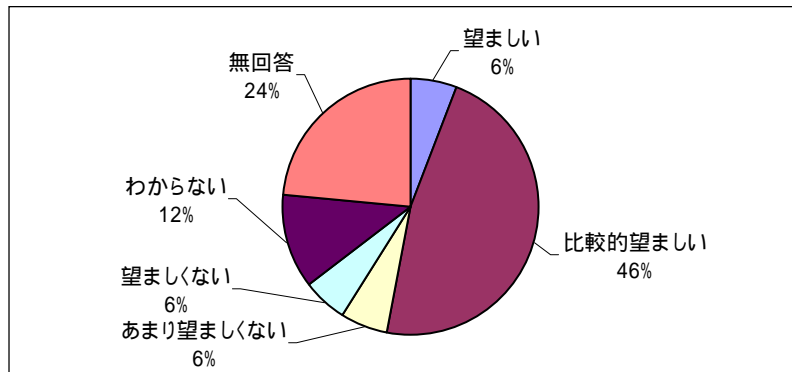


3. 駅前広場のイメージについてはどの様に思われましたか？

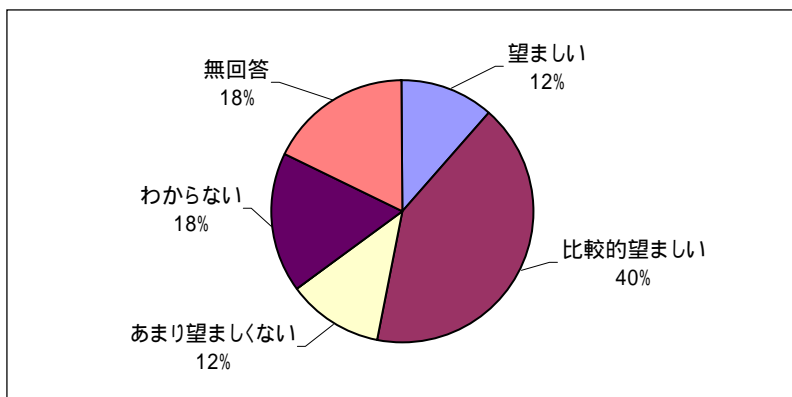


#### 4. まちの将来イメージ（規模、高さなど）についてどの様に思われましたか？

##### ・駅前広場周辺



##### ・都市計画道路沿道



#### 5. 自由記述（まちの将来イメージについてのご提案、感想等）

- ・パネルで見ただけでは急に意見等出せない、私どもの近隣で商売にいる人は見通しがわからないと言っています。見える計画案をプリントして欲しいと言っています。
- ・まだ具体的なイメージが把握出来ず今後もオープンハウスでの説明展示等お願いします。
- ・ロータリーが狭い。駅前ですらビル用地の確保が難しく、したがって15階建てのビルすら建てられそうにない。
- ・北口踏切方面へのアクセスについても配慮していただければよりよいと思う。
- ・西3.4.21が出来ると家が駅に近くなるため放置自転車が自宅周辺に置かれることが心配される。現在禁止区域になっていないので自宅前に毎日自転車が置かれている(台数は少ない、毎日置くのは1台くらいだが西3.4.21後の増加が心配なので禁止区域を西3.4.21後の街路に合わせて広げて欲しい)
- ・駅前広場について、公共交通（バス）が利用しやすいものが望ましいと思います。今現在、北口のバス停までは遠く、利便性が低い。体の不自由な方や高齢者はなかなか駅まで行きにくい状況。駅前まで行きやすくなれば、駅周辺へ来る人が増えるので活性化されるので良いと思う。
- ・あまりに高層は望ましくない。4階くらい。
- ・きちんとお話下さり、落ち着いて聞く事が出来ました。
- ・オープンハウスも回を重ねたので判りやすく、具体的に計画状況を知ることができた。

#### (4) 地区懇談会

##### 第1回地区懇談会開催記録

###### a. 開催概要

日 時： 平成18年3月6日(月)19時00分~20時00分

場 所： 西東京市スポーツセンター会議室

参加者： 20名

事務局： 西東京市都市整備部都市計画課 7名、(株)アーバンデザインコンサルタント 3名

###### プログラム

時 間	項 目	内 容
18時~	開場・受付開始	
19時00分	1 開会・挨拶	
19時00分	2 都市整備部長挨拶	スタッフ紹介等
19時05分	3 「ひばりが丘駅北口地区まちづくり」についての説明 ・これまでの市の取り組みについて ・意向調査と用地測量について ・多摩地域における都市計画道路の整備方針(案)について	これまでの市の取り組みについて説明を行った。 来年度に予定している関係者への意向調査と用地測量についての説明を行った。 西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線が多摩地域における第三次事業化計画(案)の優先整備路線に選定されたことについての説明を行った。
19時30分	4 質疑応答	質問者3名に対して応答
20時00分	5 閉会・挨拶	

###### 記録写真





---

## b . 説明会の内容

- ・これまでの市の取り組みについて

ひばりが丘駅北口地区のまちづくり基本構想を説明すると共に、説明会の開催、まちづくり意向調査の実施、現況測量等の報告を行った。

- ・意向調査と用地測量について

来年度に予定している関係権利者への意向調査と用地測量についての説明を行った。また、一般的な用地取得の手順等の説明を行った。

- ・「多摩地域における都市計画道路の整備方針（案）」について

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線が多摩地域における第三次事業化計画（案）の優先整備路線に選定されたことについての説明を行った。

### c. 質疑応答の内容

質問内容（質問者：3名）

権利者でない方が、個人で作成したと思われる文書を地区内の関係権利者に配布している。文書の内容は、個人の中傷であったり、根も葉もないものである。今回の参加者の方を含め地権者の方には、そのような怪文書には惑わされなくて頂きたい。

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の整備については、35年前からの懸案事項であり基本的には賛同するが、土地・建物共同化イメージ図については、地権者に配慮し、心を逆なでしないように、提示については慎重にして頂きたい。地権者の合意が最も必要であることを忘れないで頂きたい。

怪文書については、相手方に対して内容証明を出して、そのような行為をやめるよう通告している。

まずは西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の整備をしてほしい。沿道周辺については、西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の整備後にじっくりと時間をかけて整備を行っていけば良いのではないかと。

応答内容（西東京市）

怪文書については、市としても把握しており、大変遺憾である。権利者の方々はこのようなものに惑わされなくて頂きたい。今後、目に余るようであったら、市としても対応を考えていかなければならない。

土地・建物共同化イメージ図については、市としても慎重に扱いたい。今後、個々に地権者の方のご意見があれば、頂いていきたいと考えている。

西東京都市計画道路3・4・21号ひばりが丘駅北口線の整備を第一と考えている。しかし、整備する上で用地買収を行う際に、移転（転出）や残地処理等の受け皿として、部分的に共同化等を想定としたまちづくりを考えている。

今後は、来年度予定している権利者意向調査を踏まえて、土地・建物共同化イメージ図の修正を行っていききたいと考えている。